

# 道連ニュース

2015年5月号 No.107

北海道生活協同組合連合会

〒003-0803 札幌市白石区菊水3条4丁目1-3

全労済北海道会館内

TEL 011-841-8601 FAX 011-841-8605

URL: <http://www.doren.coop>

## 第5回北海道生協連理事会報告

5月8日 第5回理事会が二川理事の議事進行で開催しました。

報告事項は ①一般活動報告 ②2014年度決算報告 ③第3回監事会報告 ④日本医療福祉連合会との懇談について ⑤道庁検査結果と対応について ⑥マイナンバー学習会報告 ⑦北海道労金・コープさっぽろ事業提携懇談について ⑧2015年度道連会費について ⑨第50回学生生活実態調査の報告 ⑩友好団体報告 ⑪北海道・東北地連報告 ⑫日生協北海道支所報告がありました。

議決事項では、①日生協第65回通常総会及び北海道労金総会の代議員の選出 ②道連役員選出について

③地連運営委員及び男女共同参加委員の推薦について ④2015年度各種会費及び各種委員・加入役員分担(案)について ⑤あさひかわ福祉生協の道連加入及び理事派遣要請について ⑥第59回北海道生協連通常総会の運営及び議案について議決しました。

審議事項では、①LPガスについて ②事業提携・福祉問題について ③諸団体との提携活動強化(労福協、福祉キャンペーン「制度・政策要求」行動参画強化について・「大型間接税反対のための道民連絡会」活動の発展改組について論議されました。特別報告として北海道生協虹友会から「職員退職時のお手続きのお願い」の要請を行いました。

## あさひかわ福祉生活協同組合創立総会報告

2015年5月16日、旭川市豊岡2条5丁目東地区体育センターにおいて、あさひかわ福祉生活協同組合創立総会が行われました。実出席65人、書面議決103通、委任状37通の205人により、定款、諸規約、事業計画、関連団体加入について討論し全会一致で採択されました。今総会で新役員に理事8人監事2人が選出され、理事長萩原信宏、専務理事遠藤元美、常務理事粟野豊、倉島正、須藤直光が選出されました。

2015年度の事業活動は、①開設の成功②組合員の満足度の高い実践③組合員の尊厳が重視される質の高い生活支援と健康づくりの取組を重点課題とし、住宅建設、生活支援、アクティビティ、移動支援の検討、

健康管理について進めます。冒頭、萩原信宏発起人代表より「人間らしさを取り戻すことを支援する組織として、福祉

生協を立ち上げたい。制度だけでは出来なかったことを福祉生協がみんなで考え実践したい。」と挨拶がありました。北海

道生協連山口敏文専務理事より、「広く深く根差した活動で地域に支持される生協を作って欲しい」とエールが贈られました。会場より「地域が困っている通院や買い物の移動、住宅や除雪問題に対応できる生協の充実と成長を期待します」「尊厳が重視され、質の高い使い勝手のよい生活支援への期待と旭川のまちづくりに一石を投じるものにして欲しい」「笑顔を創り生きる糧である食を通して、高齢者だけでなく若い世代も含めた夢のあるアクティビティにしたい」「生協運動を通して、安心して年を重ねることが出来るまちづくりに取り組みたい」などの熱い発言がありました。



例年になく暖かい春の陽気の中、2015年度の総代会が4月27日に開催されました。本年度の総代会は、選出総代100名中出席総代7名、書面決議書61名の計68名となり総代会成立要件が満たされ、資格確認の後、三村副理事長の開会宣言により議事が進行されました。事業報告では総供給高は1億9,717万円の実績で、計画に対して98.5%の達成率となり、厳しい事業活動の報告となりました。その後、事業計画等の議案がすべて承認され、最後に退職組合員の登録と脱退に関する「退職組合員規定」の新設について提案があり、全会一致で承認されました。

昨今の学校生活を取り巻く状況は、児童生徒数の減

少による教職員（組合員）数の減や昨年4月の消費税増税による組合員の購買意欲の低下など、今後の事業活動にマイナスの影響を及ぼす要素が山積みしています。こうした状況下で当学協は、効率的な事業活動への転換をめざし、組合員のためのサービスの提供の拡大による手数料収入の増加、昨年から強化してきたハウジング事業の定着・拡大等で黒字決算を目指しましたが最終的には損失金を計上することになりました。次年度は、学校生協の使命は「組合員のくらしに貢献し幅広い福利厚生事業を展開し、生協運動を更に発展させること」にあることを再確認し、役職員一丸となって鋭意努力していきます。

## ～マイナンバー制度学習会に40名参加～

4月28日(火)、ホテルポルスター札幌に於いて、日本生協連北海道・東北地連と北海道生協連主催のマイナンバー制度の学習会が開催され、11の会員生協に加えて5つの友好団体からの参加もあり合計で40名の参加で熱気のコもった学習会となりましたので報告致します。

学習会は、主催者を代表して道生協連山口専務の学習会開催に至った経過報告を含めた開会挨拶で始まり

ました。今回の学習会では日頃お世話になっています友好団体にもお声をかけたところ、北海道労金、北海道労福協、社会福祉法人ほくろう福祉協会・北海道消費者協会・NPO法人消費者支援ネット北海道・ワーカーズコープセンター事業団、あさひかわ福祉生協準備会などより10名の参加がありました。

講師は、日本生協連 総合運営本部会員支援部宮部部長にお願いし、最新の情報を解り易くご説明頂きま

した。質疑応答も行い3人から7件ほど質問があり、宮部部長より丁寧な回答がありました。内容は、番号収集後の保管方法、就業規則での番号提供義務化明記可否、税理士等への支払いが税理士事務所の場合への処理方法、本人確認書類の保管義務の有無、通知カードの漏洩の実害内容、番号を間違えた時の不利益、大学事業連合の会員との出向・移籍の場合の対応など多義に渡り熱心なやり取りとなりました。

最後に、北海道・東北地連山崎事務局長より閉会の挨拶があり学習会は終了しました。



## 道連第59回通常総会のご案内

当連合会の第59回通常総会を下記の要領にて開催いたしますのでご案内申し上げます。  
記

1. 開催日時 2015年6月18日(金)午後3時30分より
2. 開催場所 KKRホテル札幌  
札幌市中央区北4条西5丁目 (TEL 001-231-6711)
3. 議 題
  - 第1号議案 2014年度活動報告承認の件について
  - 第2号議案 2014年度事業報告書及び決算関係書類の承認・監査報告
  - 第3号議案 2015年度活動計画及び予算決定の件について
  - 第4号議案 役員報酬決定の件について
  - 第5号議案 役員選任の件について
  - 第6号議案 議案決議効力発生の件について